

No one will be left behindについて

このマップ折りガイドブックは、南アルプスのシンボルであるライチョウをモチーフにユネスコエコパークへの関心を喚起することを目的に制作しました。さらに詳しく南アルプスユネスコエコパークについて学びたい方は、巻末のREFERENCESをご覧ください。下記のWebサイトも、参考になります。

教育現場で扱ってみたい方

南アルプスユネスコエコパーク教育ビデオ
https://www.city.shizuoka.lg.jp/041_000105.html



南アルプスの宝箱 ～南アルプス魅力発信・環境学習サイト～
<https://minamalps-shizuokaken.jp/>

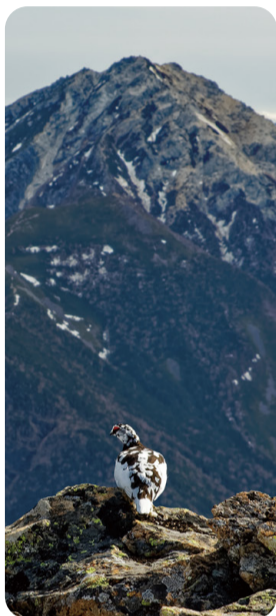


南アルプスの今、さまざまな活動を知りたい方

南アルプスみらい財団レンジャー活動記録
<https://www.mamf.or.jp/information/>



受託研究「令和5年度南アルプスユネスコエコパーク環境教育・普及啓発に関する調査・検討」(研究代表者:田宮 緑)



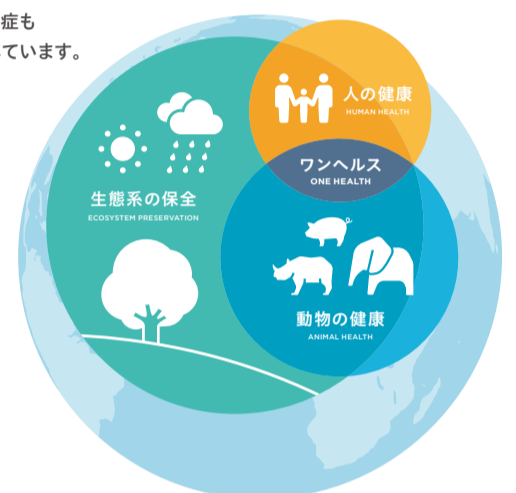
ワンヘルス——人と動物、生態系の健康はひとつ

「人、動物、生態系は相互に関連し、それらを全て良い状態にすることで真の健康が得られる」という考え方。私たちの生活を一変させた新型コロナウイルス感染症も森林などの自然破壊と深くかかわりを持つとされています。このような感染症のパンデミックを防ぐためには、野生動物の生息環境を守ることが重要です。

【人獣共通感染症(動物由来感染症)】

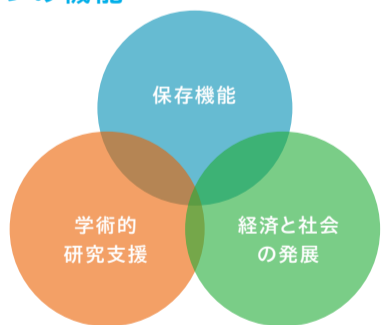


新興感染症の60%が人獣共通感染症であり、その72%が野生動物由来だと言われています。



ユネスコエコパークとは、生態系の保全と持続可能な利活用の調和(自然と人間社会の共生)を目的としています。ユネスコエコパークは国内で親しみをもってもらうためにつけられた通称で、海外では「BR: Biosphere Reserves(生物圏保存地域)」と呼ばれています。

3つの機能



3つの機能は相互に強化する関係

3つの地域



【**核心地域**】多くの動植物の生息が可能であり、法的にも厳しく保護され、長期的に保全される地域。

【**緩衝地域**】核心地域の周囲または隣接する地域。核心地域のバッファーとしての機能を果たし、自然の保全・持続可能な利活用への理解の増進、将来の担い手の育成等が行われている。

【**移行地域**】人々が生活し、自然環境の保全と調和した持続可能な地域社会の発展のためのモデルとなる地域。

高山植物を守る

南アルプスは、300種類以上の高山植物を鑑賞することができると言われています。山に入ると、愛らしいニホンジカに出会うことがありますが、彼らの食害が原因で、南アルプスのお花畑が減少しています。シカの食害対策として防鹿柵を行政とボランティアで設置しています。



いのちの水を守る

静岡市のユネスコエコパークには、ウイスキーの蒸留所があります。ウイスキーづくりには、良質な水は欠かせません。こちらのウイスキーには、蒸留所近くの「木賊(とくさ)湧水」が使用されています。「森を守ることは、水を守ること。」—私たちのWell-beingは、エコパークの保全に委ねられています。



No one
 will be
 left behind



動物と一緒に地球の未来を考えよう



著者 | 田宮 緑(静岡大学教授) 柿島 安博(元静岡市立日本平動物園園長)

連絡先 | 静岡大学田宮研究室 tamiya.yukari@shizuoka.ac.jp

REFERENCES

- 鶴巻俊治ほか(2010)第8章 南アルプスにおけるライチョウの分布と生息状況. 増沢武弘編 南アルプス:地形と生物. 静岡県県民部環境環境心れい室. pp.351-365
- 田宮 緑・柿島 安博(2022)『No one will be left behind』
- 南アルプス世界自然遺産登録推進協議会・南アルプス総合学術検討委員会(2010)『南アルプス学術総論』
- 環境省ホームページ(2023年10月1日閲覧)
<https://www.env.go.jp/nature/kisho/hogozoushoku/raicho.html>
- 文部科学省ホームページ(2023年10月1日閲覧)
- 南アルプスユネスコエコパーク公式サイト(2023年10月1日閲覧)
<https://www.minami-alps-br.org/>

“誰ひとり取り残さない”



Rock ptarmigan



ライチョウの生息地の世界的南限は、南アルプスのイザルガ岳(静岡市)です。

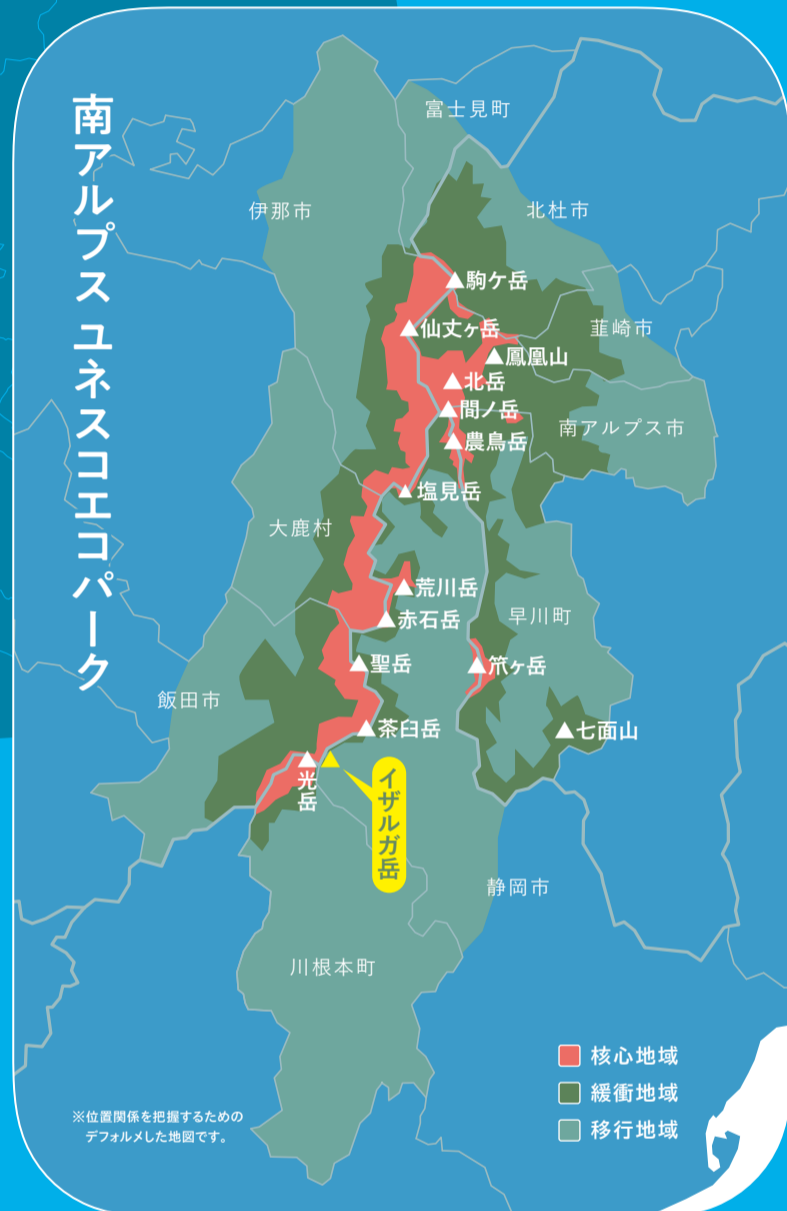
- EX 絶滅
Extinct
- EW 野生絶滅
Extinct in the Wild
- CR 絶滅危惧IA類
Critically Endangered
- EN 絶滅危惧IB類
Endangered
- VU 絶滅危惧II類
Vulnerable
- NT 準絶滅危惧
Near Threatened
- DD 情報不足
Data Deficient

環境省版レッドリストによると絶滅危惧IB類(EN)に分類されています。すむところがないのです。

イザルガ岳がどこにあるかご存知ですか?
そもそも、南アルプスとは…

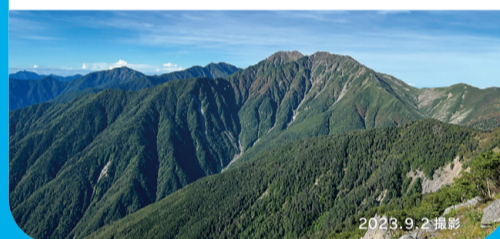


3,000m級の山が連なり、急峻で奥が深く、誰もが簡単には登れる山ではありません。そのため、ライチョウに関する詳細な調査も進んでいない現状にあります。



南アルプスは長野、山梨、静岡の3県10市町村にまたがる東西約15km、南北50kmに及ぶ山岳地帯です。その周辺の人々が生活する範囲までを含めた総面積302,474haが、“南アルプスユネスコエコパーク”として登録されています。

ユネスコエコパークの詳細は裏面をご覧ください。



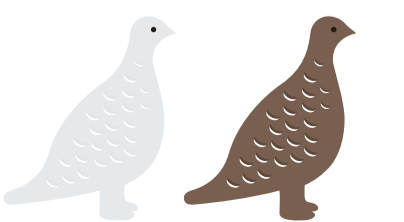
国内のライチョウの数は、減少しているとの報告がありますが、静岡県に位置する南アルプスのライチョウは、25年前から数が保たれているそうです。



- 光岳 2,592m
- イザルガ岳 2,540m
- 茶臼岳 2,604m
- 聖岳 3,013m
- 赤石岳 3,121m
- 荒川岳 3,141m
- 千枚岳 2,880m
- 塩見岳 3,052m
- 農鳥岳 3,026m
- 間ノ岳 3,190m

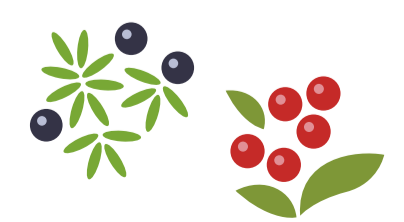
衣替え …… 衣

山が雪に覆われている冬には白い冬羽、夏には岩や高山植物の間で目立たないような黒や茶褐色の斑点模様の夏羽に、秋にも周囲の色に合わせた秋羽に変わります。



旬のもの …… 食

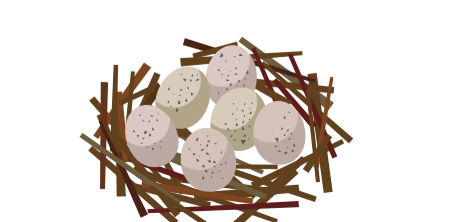
主に草食で、その季節に生育する植物の芽、花、葉、実などを餌としています。一見、植物がなさそうな冬の間でも、ダケカンバなどの冬芽を食べています。



マルチハビテーション …… 住

冬は、亜高山帯(標高1,600~2,400m)で越冬。掘った雪穴で眠り、昼間も天敵から身を守り休息します。夏は、山を登り、背の低いハイマツの中に巣をつくり、産卵、子育てをします。

南アルプス南部のライチョウは、冬季にあまり移動せず標高が高い場所で一年を過ごすという報告もあります。



地球温暖化により針葉高木林(シラビソ、トウヒなど)の森林限界が上昇し、針葉低木林(ハイマツ)が減少していると言われています。ライチョウの避難地(refugia)が少なくなっているのです。

